

令和4年 第8回 愛別町教育委員会 会議録

1 招集年月日 令和4年 7月 8日（金）

2 招集場所 愛別町総合センター 第2会議室

3 開会 令和4年 7月19日（水）午後4時00分～

4 出席委員

職名	氏名	出欠	職名	氏名	出欠
委員	長屋 修二	出	委員	菊地美智子	欠
委員	森定 典子	出	教育長	馬場 信明	出
委員	三嶋 健嗣	出			

5 会議に出席したものの職氏名

教育次長 谷田道明

幼児センター事務長 森川儀彦

教育主幹 河合みどり

学校教育係長 太田温子

社会教育係長 端場大竜

6 教育長提出議題

議案第1号 愛別町教育委員会事務局職員の任命について

議案第2号 愛別町幼児センター運営委員会委員の委嘱について

議案第3号 愛別町立学校における教職員のハラスメント防止等に関する指針について

議案第4号 教育委員会の意見を聴取する令和4年度教育委員会補正予算について

7 議決事項

議案第1号 原案可決

議案第2号 原案可決

議案第3号 原案可決

議案第4号 原案可決

8 協議・その他

発言者	会議録(1)
谷田次長	皆さんお疲れ様でございます。時間前なんですけれども、今日、菊地委員が所用のため欠席ということでございまして、今日出席できる方、委員さんも職員も揃っておりますので、ただ今から始めていきたいと思います。教育長よろしくお願い致します。
馬場教育長	皆さんこんにちは。7月に入って暑い日があったり、あるいは雨が降ってパッと冷えている日があったり、ちょっと変化が激しいんですけれども、きっとこれから夏本番ということで、暑い日が続いていくのかなというふうに思われます。我々夏バテしないようにしていけたら良いのかなと思っております。そのような中、全国的には新型コロナが猛威を振るってきて第7波ということで、上川管内はまだ大丈夫な状況なんですけれども、注視していくなければならないかなというふうに思っております。
	それではただ今から第8回愛別町教育委員会議を始めます。本日の会議録署名委員は森定委員です。よろしくお願ひします。前回の会議録がお手元に届いているかと思いますが、お気づきの点等がありましたらお願ひ致します。
	よろしいでしょうか。
委員	はいの声。
馬場教育長	それでは前回の会議録は承認されたことといたします。続きまして教育長報告(前回の第7回教育委員会議以降の動向について説明)
	ちょっと長くなってしまふませんでした。教育長報告について、何か質問等があればお受けいたしますがいかがでしょうか。
委員	ありませんの声。
馬場教育長	なければ議案審議に移ります。議案第1号「愛別町教育委員会事務局職員の任命について」を議題といたします。事務局のほうから説明をお願いします。
谷田次長	(議案第1号の朗読)
	(議案第1号の説明)
馬場教育長	この件につきまして、何かご質問等がありましたらお願ひ致します。
	よろしいですか。
委員	はいの声。
馬場教育長	なければ議案第1号については原案のとおり可決することといたします。ありがとうございます。続きまして議案第2号に移ります。議案第2号「愛別町幼児センター運営委員会委員の委嘱について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。
谷田次長	(議案第2号の朗読)

発言者	会議録(2)
	(議案第2号の説明)
森川事務長	(補足説明)
馬場教育長	ただ今、事務局から説明がありましたが、この件につきまして何かご意見、ご質問等がありましたらお願い致します。
	なければ議案第2号については原案のとおり可決することによろしいでしょうか。
委員	はいの声。
馬場教育長	ありがとうございます。続きまして議案第3号に移ります。議案第3号「愛別町立学校における教職員のハラスメント防止等に関する指針について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。
谷田次長	(議案第3号の朗読)
	(議案第3号の説明)
馬場教育長	ただ今、事務局から説明がありましたが、この件につきまして何かご意見、ご質問等がありましたらお願い致します。
	よろしいですか。
委員	はいの声。
馬場教育長	なければ議案第3号については原案のとおり可決することといたします。ありがとうございます。続きまして議案第4号に移ります。議案第4号「教育委員会の意見を聴取する令和4年度教育委員会補正予算について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。
谷田次長	(議案第4号の朗読)
	(議案第4号の説明)
	(教育委員会事務局関係の補正予算の説明)
森川事務長	(認定こども園関係の補正予算の説明)
馬場教育長	ただ今、事務局から説明がありましたが、この件につきまして何かご意見、ご質問等がありましたらお願い致します。
	なければ議案第4号については原案のとおり可決することによろしいでしょうか。
委員	はいの声。
馬場教育長	ありがとうございます。以上で議案審議は終了しました。次に協議・その他とということで、事務局から何かありますか。
谷田次長	委員の皆様に情報共有ということで、資料と別に付けてある資料について説明をさせていただきたいと思います。

発言者	会議録(3)
	(運動部活動の地域移行について説明)
馬場教育長	<p>1回区ります。まずこれに関わりまして、何かご意見等がありましたらお願いします。</p> <p>教員の働き方改革につながっていくんですね。ただ、次長も話していましたが、指導者が不足するという関係で、地域に移行したとしても教員に指導を頼らざるを得ないようなところも出てくるのかなということが考えられます。ですから兼業するような形になっていくんですね。あと、財源の話も出ていたんすけれども、教育局の説明の中で、管内では士別市あたりはスポーツクラブ的な感じで一部やっていて、報酬を払いながらやっているような話も出たんです。指導者に対して1日2千円とか3千円って言ってましたけど、出しているんですけど話されていて、東京のほうの状況と比べると向こうでは1時間2千円とか3千円ですと、何かそんなような話が出ていて、いやいや凄いなって言ったりしていたんです。これから色々な関係者と、色々なご意見をいただきながら進めていかなければならぬことではあるんですけども、まずは愛別町の現状というのを、色々な情報を把握しながら、現状認識からスタートするのかなと。それと合わせて色々なところの実践例とか、そういう情報を集めながら、2、3年かけてやっていくようになるのかなと思います。将来的には平日もっていうふうに出てきますからね。</p>
長屋委員	難しいね。
馬場教育長	<p>まだ提言が下りてきたばかりなので、道教委自体の推進計画も説明の中では準備ができていなくて、8月から9月くらいにかけて推進計画を提示しますっていうような話でした。今まで、部活動とかそういうふうに関わってきた皆さんにとっては、すごく大転換っていうようになりますよね。都市部だったら、何かスポーツクラブみたいな受け皿があって、そういうところに通うような形も可能すけれども、やっぱり地方にあってはなかなかそういうスポーツクラブのようなものがないですね。</p> <p>何かご意見、感想でもよろしいです。</p> <p>よろしいですか。</p>
委員	はいの声。
馬場教育長	そうしたらこういうことが課題になりつつあるということで、まず1点目ですね。では、次いきます。お願いします。
谷田次長	(学校施設の検討資料について説明)
馬場教育長	今、説明がありましたけれども、何かご質問、ご意見等ありましたらお願い致

発言者	会議録(4)
	します。
長屋委員	前々から話はしているけど。
馬場教育長	そうですよね。
長屋委員	結局、さっきの建設費ですよね。小学校の統合ができたから、それだけでも大変だったんだけど。
馬場教育長	ただやっぱり、今決めたからといって来年すぐ実現できるものでもないですね。3年、4年はかかりますよね。そうすると、今の校舎の状況だと、そういうことを考えたら、もうそろそろその時期でもあるのかなと。これまできっと色々な議論がされてきているのかなと、私も色々調べる中で感じております。ただ1度今の場所に建て替えるような話があったときに、それはちょっとという話になったんですよね。
谷田次長	建て替えではなかったんですが、大規模改修ですね。仮設校舎を建てて、そちらへ児童を移動させると、仮設校舎を建てるだけで1億から2億かかるっていうような話になって、それをそのままつぶすのではもったいないから、例えば体育館を使って間仕切りして教室にできないかっていう話になったんですけども、その話が、学校ですか保護者の方にも伝わって、そんな状況では勉強できないんじゃないですかっていうところで、その大規模改修の工事自体がちょっと一旦なくなつたというような状況でありますので、そこで校舎をある程度整備してたら、小中一緒にということにはなかなかならなかつたのかなという感じもします。
長屋委員	そうだよね。
谷田次長	中学校も大規模改修して15年くらい経っているかなと思うんですけども、時期としては、中学校も大規模改修したとはいえ50年以上経っている建物と、小学校もやや45年くらいにはなりまして、小学校は何もいじっていないということもありますので、そういう部分ではちょうど良い時期なのかなというところですね。
長屋委員	給食にしたって、そこまでドーンとやらなかつたら、今、スクールランチだけど、本当はきっちりとした給食センターをそこに付けて、小中一貫からの給食にするのが一番きれいかなと思うんだけど、何せお金がかかる。
谷田次長	振興計画にも、学校給食の実施に向けた調査とありますが、学校施設のあり方を考える中に給食センターを作れないかということを、ちょっと検討材料にするために振興計画に入っているのかなと思うんですよね。ただ、併設するにしてもすごい金額もかかったりとか、あと人材育成ではないんですけども調理員さん

発言者	会議録(5)
	<p>の育成だとか、費用対効果など色々なことを考えると、うまく進められるかどうかわからないんですが、それにしてもやっぱり、校舎整備っていうふうに考えたときには、検討材料としてはあげておかないといけない部分ではあるかと思います。</p>
馬場教育長	<p>そうですね。あともう1つ別な視点があるんですけれども、ビジョン委員会っていう委員会で、令和2年3月に提言があったんですね。小中一貫教育を進めていく上で校舎のことが解決しないと進めるのはどうなのかっていうような内容なんですよね。ちょっと乱暴な言い方なんですけれども。今の先生方もすごく頑張ってくれていて、英語科だとそういうことで一貫性のある教育をやってくれているんですけども、そこから前へ進めていくのにこのビジョン委員会の提言が引っかかっていてなかなか進みづらいんです。だから、こちらのほうで明確にいついつまでに校舎をこういうふうにしますっていうことがはっきりすると小学校も中学校も、じゃあそこに向かってやっていこうっていう形になると思うんです。そこがまだはっきりしていないから、何かやらなければいけないんだけど、なかなか進んでいかないっていうような状況に、今あるのかなと感じているんですよね。</p>
	<p>あと本当にお金のことがどれだけかかるのかっていうことが、私もよくわからないところがあって、2つのものを2つ作るよりは、2つのものを1つにして、共有できるところは共有するようにしたほうがコスト的にはダウンできるのかなとそんな思いもあるんですけども、ただやっぱり新しいものを作るとなると、当然お金はかかるてくるんだろうなっていうふうには思いますよね。ただ町長、副町長と話す中では、ここにも書いてあるんですけども、やるんだったら今ですよねっていう感じでは話されてはいるんです。ただ、財源の話になると、やっぱり借金をして返していくということにはなると思うんですけどね。私もこの資料を一応は作ったんですけども、本当に初めての経験ですので、どういうような組織を作つてやっていけば良いのか、そのあたりから皆さんとの色々な考えを聞いてやっていくのが良いのかなっていうふうに思ってはいるんですよね。</p>
森定委員	<p>新しくするにしても、場所的なものもあるから。みんなが通いやすい場所じゃないとダメだろうし。</p>
馬場教育長	<p>ただ1つ言えることは、建物の形を決めて教育内容を決めるんじゃなくて、こういう教育をするから、こういう建物にするんだっていう流れでもっていったほうが、子ども達にとっては良いんじゃないかなって思うんですよね。</p>
長屋委員	<p>そういう話って以前にも出てなかったかい。以前にも、色々な会議があって、</p>

発言者	会議録(6)
	色んなところで顔出して、色々な話をしたような記憶があるんだけど、結局は、一步も前に進んでいない。役場庁舎だって、JA関係の事務所だって同じだけど
	そうだねこうしたほうが良いよねって話が出て、途中でバツんと終わったり、もちろん町長も代わっているから考え方もまた変わってとか。だから、教育長言うように、考え方の中で教育方針を立てて、その方針を決めて、あとできるかできないかっていうのはまたここで決める話ではないから、考え方っていうか方針っていうか、どの方向に進むかっていうことだよね。
馬場教育長	少なくとも流れとしては、小中一貫教育の流れは色々な実践をして明確になってきていると思うんですよね。あとは、小学校と中学校を、やっぱり別々にするような形での一貫教育もできるんですよね。そういうふうにするのか、それとも9年間を1つの形にして義務教育学校っていう形にするか。
長屋委員	比布がそれかい。
馬場教育長	そうですね。 比布のような義務教育学校もあるんですけども、話を聞くと小学校と中学校の分け方は3年間と6年間という分け方でやっているんです。だけど例えば小学校は4年生までやって、そして、5、6、中1とやって、そしてあと中2、中3と3段階に分けるというような学校があったり、あるいは、1、2、3、4までやって、あと5から中学生までっていう2段階に分けての学校があったり。
長屋委員	1年生から9年生までとかじゃなくて。
馬場教育長	9年生までなんですけども、その分け方ですね。
森定委員	今だったら小学校が6年間、中学校が3年間だけど、それを自由に年度は変えられるっていうことですよね。
馬場教育長	というやり方をやっているような学校もあったりだとかですね。 これまでの色々な経緯もあるということなので、1回こういうような形で出させていただいております。これから、進め方も含めまして色々協議しながらやっていくってはどうかなと思ってはいるんですけどね。
森定委員	管内にどれくらいあるんですかね、小学校と中学校と一貫みたいな感じのところ。
馬場教育長	一貫校は結構ありますね。別に校舎が離れていても一貫校ですっていう形で、東神楽とかそういう学校でやってますよね。義務教育学校は、トマムと比布と2校かな。
森定委員	すぐ近くに比布があるんだったら、比布に行ってちょっと見せてもらってとかそういうのも良いですよね。

発言者	会議録(7)
馬場教育長	そうですよね。近くにありますからね。
森川事務長	離れていても良いんですね、小中一貫校。
馬場教育長	そうなんです。だから、別に義務教育学校にしなくとも、校舎は一体化しているっていうようなこともできないわけではないんですね。
森定委員	比布は、体育館が真ん中にあって、小学校と中学校があって、体育館を行ったり来たりで子ども達は行き来できるんだけど。
森川事務長	校長先生1人なんですかね。
馬場教育長	義務教育学校だったらですね。
長屋委員	小学校、中学校だったら、体育館を共同で使ったにしても、それぞれ校長先生いるんだよね。
森川事務長	義務教育学校は校長先生1人なんですね。
長屋委員	だから1年生から9年生までって言い方じゃないの。
森定委員	子ども達そう言ってた、今度7年生だって。中学生とは言わなかった。小学校は6年まであるんだけど、中学校1年生とかっていう言い方はしなかった。
森川事務長	すごい大事なことですよね。今、私も幼児センターに行って、施設管理含めてやっていて、今日も補正あげさせてもらいました。近年、暑さ対策で、今、議会からも小学校言われていますけど、幼児センター以上に暑いと思うんですよね。ですけど、やっぱり校舎も古いし、今建て替えするって検討していく中で、経費をつぎ込むっていうことは、お金があれば良いんでしょうけど、町にそんなにお金がないから、建て替えるまで我慢してくれっていうようなことで、それだけではなく、暖房設備ですか電気設備、色んなところがもう老朽化していつ壊れてもおかしくない状況だから、もう一個人としてはやるべきことは最優先に1年でも早くやらなきゃならないのかなというふうには感じてはいるんですよね。ただクリアしなければならない問題がたくさんある。どこから手を付けていくかということになると思うんですけど、隣町に比布町でやってたりするので、その辺どういうふうに進んできたかとか見させていただいたり、話を聞いたりして参考にしていくっていうのが一番良いのかな。建設費もどのくらいかかるのか想像つきませんし、義務教育学校が良いのか、一貫校が良いのかちょっとわからないんですけど、場所もある程度限られてくるような気がするんですよね。そこに書いてあるような、今の小学校のグランドなのか、南町の第2グランドですか。あとは災害の関係ですよね。水没したら南町全部沈んでしまうんですけど、そうなるとやっぱり高いところのほうが良いでしょうし。あとは先ほどどういう教育を行うかによってということも説明されていましたので、やはり現場にいる学校の先生

発言者	会議録(8)
	の意見も聞いたほうが良いのかなと思ったり、順を追って手をつけていく。進め方ですよね。
森定委員	先生たちのほうがよく知っているよね。あちこちまわっているから。
森川事務長	情報はあるんでしょうね。
馬場教育長	比布町あたりは、建物を作る云々の前から、やっぱり5年6年前から、ちゃんとそういう一貫で、それこそ色んな教科の小・中学校の乗り入れ、今、愛別は英語をやっているんですけども、そういうのをずいぶん研究を重ねて、実践を重ねてやってきて、今の形があるんですよね。そんなような話を教育長さんがしていました。
	今日出てきて、すぐについていることにもなかなかなりませんので、次回までに資料に目を通しておいていただいて、色々思いを寄せるところもあるというふうに思いますので、そういうことも含めてその話をしていただくような形でどうでしょうかね。
	では、あとまだありますか。
谷田次長	(今後の日程について説明)
馬場教育長	今のことでの質問等ありますか。
	よろしいですか。
委員	はいの声。
馬場教育長	皆さんから何かないでしょうか。
	よろしいですか。
委員	はいの声。
馬場教育長	それでは長時間にわたりましてありがとうございます。以上をもちまして第8回愛別町教育委員会議を終了いたします。大変お疲れさまでした。